

2011年度

科目名	ピアノA				
担当教員	阪口　むつみ				
配当	教福1		コード	52014	
開期	前期	講時	金曜日2限	単位数	1
授業テーマ	ピアノを活用した表現力の養成　基礎A				
目的と概要	ピアノの経験が無い、あるいは少し弾ける学生を対象とした授業。ピアノが弾けるには、単に機能的な指をつくるのではなく、音楽知識、理論の理解が必要であり、それらはピアノの上達への近道にもなる。勿論、聴取力も重要である。この授業の目的は、主に『バイエル』『チェルニー』を用いて読譜や楽典を理解しながらピアノ力を習得するというものである。教材は全てハ長調(C major)。授業は、範奏を交えながら課題についてレクチャーし、この後それぞれが練習に入り、この間に巡回しながら個人指導をするという方法で行う。				
成績評価法	学習への意欲40％、演奏発表60％で評価する。				
テキスト	第1週目に提示する。				
参考書	適宜紹介する。				
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	課題についての留意点などは、必ずメモをとること。授業中にマスターできない課題曲は、次週までに弾けるようにしておくこと。そのためには効率の良い練習法を早く身に付けることが大切である。				
講義計画					
1．イントロダクション　全課題曲の提示、授業の内容と進め方、練習法等について 2．フィンガートレーニング、課題についてのレクチャー・範奏、練習と指導 3．フィンガートレーニング、課題についてのレクチャー・範奏、練習と指導 4．フィンガートレーニング、課題についてのレクチャー・範奏、練習と指導 5．フィンガートレーニング、課題についてのレクチャー・範奏、練習と指導 6．インテルメッツォ　演奏発表①　人前での演奏力と鑑賞力の養成 7．フィンガートレーニング、課題についてのレクチャー・範奏、練習と指導 8．フィンガートレーニング、課題についてのレクチャー・範奏、練習と指導 9．フィンガートレーニング、課題についてのレクチャー・範奏、練習と指導 10．フィンガートレーニング、課題についてのレクチャー・範奏、練習と指導 11．インテルメッツォ　演奏発表②　人前での演奏力と鑑賞力の養成 12．フィンガートレーニング、課題についてのレクチャー・範奏、練習と指導 13．フィンガートレーニング、課題についてのレクチャー・範奏、練習と指導 14．フィンガートレーニング、課題についてのレクチャー・範奏、練習と指導 15．まとめ					